

事務局だより

会議報告

令和元年10月1日より令和2年3月31日まで

◆第21回理事会

月日…令和2年3月2日

場所…主たる事務所

出席…理事・監事

議案

決議事項…

① 自平成31年4月1日至今和2年3月31日
事業年度に係る事業計画の変更の件

② 自令和2年4月1日至今和3年3月31日
事業年度に係る事業計画及び収支予算の件

③ 資金調達及び設備投資の見込みの件

④ 正会員会費(個人)変更の件

⑤ 助成準備特定資産取扱要領制定の件

⑥ 公印管理規定制定の件

⑦ 顧問就任の件

報告事項…

① 役員退任の報告

② 理事長及び専務理事の職務執行の報告

③ 会員数の報告

※役員名簿は財団ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

賛助会員 106件

団体・法人会員 82件

個人会員 1,155名

合計 1,343件

会員数報告(令和2年2月19日現在)

糺の森 財団 報

令和2年3月31日発行
通号69号

Vol.21

糺の森

糺の森ぶらりぶらり 第二十二回

平成30年台風21号被害

復旧整備状況報告

糺の森NEWS／催事案内

表紙写真／中田 昭
御蔭祭 切芝神事



令和2年度会員証及び特典パンフレット

令和2年度の会員証は6月下旬にお届けいたします。なお、令和元年度会員証は6月30日までご利用いただけます。

新入会員ご誘致のお願い

世界遺産糺の森の環境保全と下鴨神社の文化財保護に理解いただき、新入会員のご誘致にご協力をお願いいたします。「糺の森財団ホームページ」の「入会申込フォーム」からお申込みいただけます。また、「連絡したければ」入会案内パンフレットを郵送致します。

ご寄附のお願い

令和元年度も多くの寄附をいただき、数々の糺の森の環境整備事業を実施することができました。ありがとうございました。令和2年度も引き続きご支援をよろしくお願いいたします。「糺の森財団ホームページ」の「寄附申込フォーム」からお申込みいただけます。

下鴨神社だより

●令和2年

行事日程

4月29日	市民植樹祭	
5月3日	流鏝馬神事	
5月12日	御蔭祭	
5月15日	賀茂祭／葵祭	
6月13日	螢火の茶会	
7月23日	8月2日	みたらし祭
8月6日	矢取り神事	
10月1日	名月管絃祭	

年会費に関するお知らせ

昨年の消費税増税や昨今の事業経費の高騰などにより、糺の森財団の前身の「財団法人糺の森顕彰会」が発足した昭和57年当時から据え置き個人年会費の金額を、令和3年度より現行の2,000円から3,000円に変更させていただきます。会員の皆様方には、御理解を賜り、引き続き御支援と御協力をお願い申し上げます。

開ニュース開

寄附金に税額控除制度が適用されます

当財団は平成29年8月10日付で内閣府より税額控除に係る証明書を取得いたしました。これにより、個人の当財団への寄附金・会費について、領収書及び税額控除に係る証明書を添付の上、確定申告時に税額控除制度の適用を選択した場合、以下の算式により算出された額が所得税額から控除されます。

$$\text{寄附金特別控除額} = \left[\begin{array}{l} \text{その年中に支払った} \\ \text{公益社団法人等に対する} - 2,000\text{円} \\ \text{寄附金の額の合計額} \text{ (※1)} \end{array} \right] \times 40\% \text{ (※2)}$$

※1 「その年中に支払った公益社団法人等に対する寄附金の額の合計額」については、その年分の総所得金額等の40%相当額を限度とされます。
※2 寄附金特別控除額は 所得税額の25%相当額が限度となります。

題字
賀茂御祖神社
新木直人宮司

糺の森

編集・発行

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会事務局

〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 賀茂御祖神社内 ☎075-781-0010

www.tadasunomori.or.jp





ごあらさし



糺の森財団

九州本部長 谷 正明

(株式会社福岡銀行 特別顧問)

下鴨神社の分霊社は、奈良時代の後期から鎌倉時代にかけて全国各地の御厨(荘園)や鴨氏の伝承地に分霊されており。西海道である九州福岡市内には、現在も数社の「賀茂神社」が祀られており、早良区「賀茂」という地名が残っているなど、古来から下鴨神社とは深い繋がりがあります。

特に、下鴨神社の糺の森は、山城原野の天然林を現代に残す森で、その広さは約十二万四千平方メートル、東京ドーム二つ分の広大な森林です。樹種はケヤキ・ムクノキ・エノキ等を中心とした落葉広葉樹林によつて占められ、京都市内にこれほどの規模の平地林は他にありません。

その昔、白河法皇が「賀茂河の水、双六の賽、山法師、是れぞわが心になわぬもの」と言ったように、暴れ川であった賀茂川は度々氾濫し、糺の森も大きな被害を受けたと考えられます。最近では平成三十年の台風二十一号により約二百八十本の倒木という甚大な被害を受けました。今も昔も、猛威を振るう風水害は糺の森にとり大きな脅威です。

このかけがえない糺の森を守るためには、地域の垣根を超えた取り組みが必要であるため、京都を中心に関東、東海、関西、中四国に本部を設け、次世代に継承するための保全活動を取り進めてまいりました。

昨年には、福岡市を中心とした糺の森財団九州本部が発足し、九州本部長の重責を担うこととなり、微力ながら努めてまいりたいと存じます。

先人の長い歴史が刻まれた、世界遺産糺の森を末永く未来に受け継いでいくため、関係各位の皆さまには引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年9月の台風21号により、多くの樹木に被害がおよんだ糺の森は、1年6ヶ月を経てようやく倒木処理や危険木除去などが終わろうとしています。本号では改めて、当時の被害状況を振り返るとともに、復旧整備されてゆく作業内容の様子を一部ご報告します。

※台風21号は、京都市内で日最大瞬間風速39.4メートル、日最大風速21.8メートルを観測。この暴風の影響で、府内では負傷者28名、住家の一部損壊392棟、鉄道の運転見合わせ、道路の通行規制、停電等の被害が発生しました。



樹々が生い茂り、緑に包まれていた糺の森の馬場(写真上)ですが、台風後は倒木や幹折れにより様子が大きく変わりました(平成30年9月4日、17時17分撮影)

※一般に、台風が南から北へ向かって進む場合は、進行方向の右側（東側）が特に強風となるため、糺の森の被害木についても、境内表参道の東側においての被害が集中する傾向が見られました。



泉川の流れを堰き止めた倒木の撤去作業

(4)特に困難な作業は、境内東側の泉川の流を塞ぐようにして倒れた樹木の撤去作業で、水が堰き止められた状態が続くと、上流の浸水被害や堰き止められた水が決壊し下流へ激流となるなどの二次的な被害が発生する危険があるため、早急に必要な作業がありました。



樹幹の途中から折れた南口鳥居の「幹折れ木」

平成30年9月4日に、「糺の森」に甚大な被害を与えた台風21号については、その後の調査により、27種288本の樹木被害が確認されました。被害形態を大きく分類すると、
 ①樹木全体が揺さぶられ根系が切断し、根株が地面より完全に抜け転倒、転伏する「根返り木／89本」。
 ②樹木全体が揺さぶられたり、ねじれたりすることにより、樹幹が途中から折れる「幹折れ木／69本」。
 ③枝葉が揺さぶられることにより、大枝が折れる「大枝落ち木／114本」。
 ④周囲の根返り木、あるいは幹折れ木により間接的な被害を受けた「巻き添え木／16本」の4タイプとなります。



古代の祭祀場「奈良殿神地」の石垣が根返りにより崩れ、倒木により周辺の散策路も通行出来なくなりましたが、樹木撤去と復旧整備が行われました。



表参道入口は倒木等により通行することが出来ませんでしたが、樹木撤去や危険木の伐採により、復旧することができました。



台風により幹折れした切り口から再生しようとするカシノキ

復旧作業の内容

(1)「根返り木」の内、小径樹は枝折した部分を取り除き重機によりワイヤーにて根を起す作業を実施しましたが、大径樹については、樹の体重を軽くする必要がありますので、重機が耐えられる重量まで幹を切り落とす作業から取りかかりました。



根起こしができる重量にするための幹切断作業

(2)「幹折れ木」については、張り裂かれた樹幹の傷害部分を取り除き、菌や害虫を防止する薬剤（癒合剤）を塗るなど再生に必要な処理を施工しました。



幹折れ木への薬剤の塗布作業（癒合剤は、切り口から水分や養分の流出を防ぐ役割もあります）

(3)「大枝落ち木」は、高所作業車にて裂けた部分をチェーンソーにて取り除き、さらに地上からは目視出来ない危険枝をそれぞれ撤去する作業を実施いたしました。



最大地上高25メートルの高所作業車による危険枝の撤去作業（高所からの確認により、腐植している危険枝の剪定作業も実施できました）



車両搬入が出来ない場所においては、命綱をつけた作業員が、高木に登り人力による樹上作業となりました。

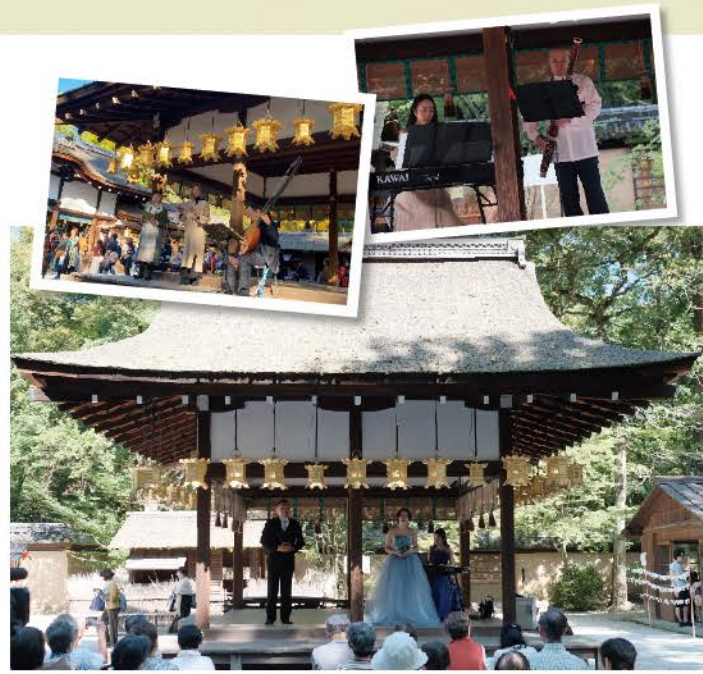
森が元の姿に戻るには、まだ長い年月が必要と思われます。今後も「糺の森」の復旧にご支援・ご協力をお願い申し上げます。

糺の森 NEWS

発行所 公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社
境内糺の森保存会事務局
www.tadasunomori.or.jp

秋の糺の森コンサート 「音の森」開催しました

昨秋も河合神社にて秋の「音の森」を開催しました。9月はテノール・ソプラノ・ピアノの3名による秋の歌コンサート、10月はファゴットとピアノの演奏、11月は珍しい古楽器によるアンサンブルが披露され、芸術の秋にふさわしい時が流れました。



令和元年8月9日、ソラリア西鉄ホテル福岡にて「糺の森財団九州本部設立式」が開催され、九州本部長に(株)福岡銀行特別顧問の谷正明氏が就任いたしました。式典後、森喜朗元首相、坂田好弘関西協会会長、森重隆日本協会会長、女優の竹下景子氏、ラグビージャーナリストの村上晃一氏、新木直人宮司を招いて、ラグビーWC2019日本大会の開催意義、WCの展望、ラグビー神社と呼ばれる雑太社の再興の経緯などを主題に記念フォーラムを開催し、300名を超える方が来場されました。

九州本部の役員として左記の方々に就任いただきました。

- 公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会 九州本部役員
- 本部長 谷正明氏 (株)福岡銀行 特別顧問
- 常任顧問 松本陸彦氏 日本ATM(株) 顧問
- 特別顧問 石原進氏 九州旅客鉄道(株) 相談役
- 久保田勇夫氏 (株)西日本シティ銀行 代表取締役会長
- 田中優次氏 西部ガス(株) 相談役
- 竹島和幸氏 西日本鉄道(株) 取締役会長
- 津田純嗣氏 (株)安川電機 代表取締役社長
- 西村松次氏 (株)九電工 代表取締役社長
- 貫 正義氏 九州電力(株) 相談役
- 張本邦雄氏 TOTO(株) 代表取締役会長兼取締役会議長 (五十音順)



「糺の森財団九州本部」が 設立されました

助成対象事業

糺の森財団は令和元年度に実施した糺の森環境保全事業などに助成いたしました。

助成総額 14,000,000円

- 「御文庫」造替工事
台風21号および大阪北部地震により被害を受けた「御文庫」(土蔵)の造替工事
助成額 9,250,000円
- 京都府暫定登録文化財「三井社(三塚社)」建造物修理事業
台風21号の倒木により被害を受けた河合神社末社「三井社」の本殿修理工事
助成額 1,000,000円
- 重要社殿(三井社)再興工事
糺の森馬場の西側、旧神宮寺域に昭和初期まで存在した社殿の再興工事
助成額 1,000,000円
- 御蔭祭保存事業
日本最古の神幸列として古儀を継承する御蔭祭の保存事業
助成額 1,000,000円
- 境内環境保全事業
危険木伐採や枝打ち工事、並びに表参道、楼門内の砂補充敷き均し工事
助成額 1,000,000円
- 流鏝馬神事の保存と騎射育成事業
助成額 500,000円
- 葵の庭整備工事
助成額 250,000円

下鴨神社 京都学問所だより

下鴨神社や下鴨地域を知るための史料として古文書や地図を用いて、歴史の一端を調べています。明治時代以降の史料に「写真」が加わります。前々回の「下鴨剣先」の絵はがきや前回の神社所蔵の記録写真がこれにあたります。今回も下鴨神社が発行しました絵はがきから当時の境内の様子をみていきたいと思えます。

この絵はがきは、大正時代後期から昭和時代初期ごろに発行されたものですが、糺の森の様相が大きく変貌したため、初見では場所が特定できません。注目した点は、うねった道と左の木々の間から見える御社殿の屋根と塀です。古来、参道とはうねり、先の景色が見えない自然路でした。現在、参道でうねった道には古馬場があります。古馬場は表参道として行幸路や行粧路として、長い間、用いられていました。



催事案内 遊び、学ぶ、糺の森のつどいあれこれ

第30回 糺の森市民植樹祭

月日 4月29日(水・祝)
時間 午前10時~正午(苗木植樹受付終了)
会場 糺の森馬場特設会場

第30回記念
式典後、11時頃より
春のサクスカルトテット
コンサートを
行います

古代の植生を今に残す天然生林「糺の森」を後世に伝えるため、毎年多くの方にご参加いただいています

●苗木植樹
子供も大人もどなたでも参加いただけます。ケヤキ・ムクノキ・エノキ・カツラ・カエデの約50cmの苗木を糺の森に植樹していただけます。お気軽にご参加ください。

参加費 1000円(1名) ※植樹用スコップと記念花鉢進呈
申込み 当日9時から会場受付にて

●成木植樹
子供や孫の誕生、結婚周年などの記念に成木を植樹いただけます。

献木料 150,000円(樹齢10年未満 幹回り10~12cm・高さ3m位)
300,000円(樹齢10~15年 幹回り20cm未満・高さ5m位)
500,000円(樹齢15~20年 幹回り30cm以上・高さ7m位)

※上記は樹齢及び大きさの目安です。樹種によって異なる場合があります。樹種は、ケヤキ・ムクノキ・エノキ・カツラ・カエデからお選びいただけます。

申込み 下鴨神社内糺の森財団事務局
TEL:075-781-0010 Mail:info@tadasunomori.or.jp
締め切り 4月10日(金)

「春の」糺の森コンサート「音の森」

月日 4月29日(水・祝) 5月23日(土) 6月(未定)
時間 4月は糺の森市民植樹祭式典後の午前11時頃を予定しております
5月と6月は午後2時~午後3時(予定)
会場 4月は糺の森馬場を予定しております
5月と6月は河合神社(糺の森南側 予定)
参加 無料(自由)



第30回 螢火の茶会

月日 6月13日(土)
時間 午後4時(予定)~午後9時(閉門)
場所 下鴨神社楼門内

第30回記念
行事を
実施予定

明治の納涼茶席を再興した「螢火の茶会」です。裏千家淡交会によるお茶席と森に舞う螢をお楽しみください。重要文化財「神服殿」では箏曲や十二単姿の舞がご覧いただけます。

●お茶席
糺の森財団会員および招待者のみ参加可能。会員の方には5月中旬にご案内をいたしますので参加希望の方はお申込みください。

●螢鑑賞(糺の森散策路)
どなたでもご鑑賞いただけます。午後6時頃からお入りいただけますが、例年螢が飛ぶのは午後8時頃からです。

同時開催 「糺の森納涼市」

時間 午後1時~午後9時
場所 楼門前
日本酒・京菓子・京漬物・植木など老舗の名店約20店が出店いたします。

世界遺産糺の森文化講演会

3月8日(日)に開催を予定していた「世界遺産下鴨神社・糺の森文化講座」
演題 世界各地の信仰の文化遺産一次世代にいかにつづる
講師 宗田 好史 氏(京都府立大学 副学長)
本講座は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため延期となりました。開催が決定しましたらホームページやFacebookでご案内いたします。

令和2年夏講座
月日 8月中旬(予定)
場所 下鴨神社
参加 無料(糺の森保存のための募金500円をお願い致します)